

E-Isolation ご関係の皆様

新緑の候、E-Isolation 会員企業の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2025年3月28日にミャンマー連邦共和国で発生したマグニチュード7.7の地震により、現地から甚大な被害が報告されています。これに加え、詳しい原因説明はこれからでしょうが、震源から1000kmも離れたバンコクに長周期長時間地震動が伝わり工事中の超高層ビルが崩落しました。国内だけでなく海外の地震災害から学ぶことが多くあると思います。当機構は、実大の免震部材・制振部材の試験を行う第三者機関として、免震・制振技術の研究開発を一層加速させるとともに、国内外への技術普及活動を通じて、より安全で強靱な社会の実現に貢献してまいります。

■「素晴らしい免震構造・制振構造」のデータを更新

財団の定款には、免震・制振建物の健全な普及と発展が掲げています。一般の方々に免震・制振建物をより身近に感じていただくとともに、設計者の方々と設計上の工夫点などを共有し、業務の一助となることを目指し、「素晴らしい免震構造・制振構造」(Vol.1～Vol.6)をご紹介いたしました。この度、新たに6件(Vol.7～Vol.12)の建物情報を追加いたしました。是非以下のURLをご覧ください。

<https://jsil.or.jp/building.html>

以下、追加した建物の概要 ※ ()内は執筆者の所属組織名を示しています

Vol.7	浅草橋1丁目プロジェクト	(スターツCAM株式会社)
Vol.8	川崎幸区役所	(株式会社日本設計)
Vol.9	竹中工務店・深江竹友寮	(株式会社竹中工務店)
Vol.10	メブクス豊洲	(清水建設株式会社)
Vol.11	MFLP・LOGIFRONT 東京板橋	(日鉄エンジニアリング株式会社)
Vol.12	神奈川県庁新庁舎	(株式会社構造計画研究所)

◆バックナンバー：ニュースレターVol.004

■「動的性能認証」を踏まえた免震特記仕様書の記述

当機構の E-Isolation を用いた「免震動的性能認証制度」を7月1日からスタートしました。今後「動的性能認証」を取得した免震装置の拡充に努めてまいります。また、「動的性能認証」取得製品を施主や設計者が選定できるよう当機構が推奨する免震構造特記仕様書の文案を作成しました。

https://jsil.or.jp/009_newsletter/index.html

https://jsil.or.jp/010_dynamic/Exp._20250204.pdf

多くのメーカー企業とともに当機構も一刻も早く動的性能認証の取得品が整備されるよう、引き続き認証試験に勤しんでまいります。

・これまで名刺交換またはメールを戴いた方々にお送り致しました。今後のニュースレターの配信依頼、配信解除は (information@jsil.or.jp) にご連絡下さい。